

日本型二言語教育を求めて

- ・日本語獲得への道筋 2005年 / 1200円 / 124頁
- ・異なる視点でろう・難聴児の「ことば」と「育ち」を考える 2006年 / 1200円 / 136頁
- ・手話と日本語 2007年 / 1200円 / 144頁
- ・手話を基盤とするろう・難聴教育の専門性 2009年 / 1000円 / 100頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2010年 / 1000円 / 106頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2011年 / 1000円 / 105頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2012年 / 1000円 / 65頁
- ・ろう学校幼児教育のあり方 2013年 / 1000円 / 101頁

早期支援、言語獲得を考えなおすためのブックレット

- ① - 早期支援担当者の方々に - 聴こえない・聴こえにくい子どもの理解のために
(南村洋子) 2019年 / 1200円 / 138頁
- ② - 乳幼児を育てるママ・パパへ - 子どもとママと担当者と3年5か月の軌跡
(南村洋子) 2019年 / 1000円 / 139頁
- ③ - ろう・難聴児教育のための言語学入門 - ことばはコミュニケーションの中で生まれ育つ
(矢沢国光) 2019年 / 1000円 / 140頁

会報バックナンバー (各号500円、47号・48号は600円)

- 35号 聴覚障害発見後の相談支援システムのあり方 (武居渡) 他 2013年11月
- 36号 障害認識と社会的自立をめざす教育 - 『365日のワークシート』の基本理念 - (前田浩) 他 2014年6月
- 37号 第26回ろう教育を考える全国討論集会 in 東京 他 2014年11月
- 38号 座談会) 人工内耳と私を語る～ろう教育のあり方を考えるために～ 他 2015年5月
- 39号 乳幼児期の関わり～大塚ろう学校の乳幼児相談における支援の実際～ 他 2015年11月
- 40号 「コミュニケーションと言葉」の言語学 他 2016年6月
- 41号 坂戸ろう学園の卒業式から見えてきたもの 他 2016年12月
- 42号 ろう児の放課後等デイサービスの立ち上げまでとその後～群馬の取り組み～ 他 2017年6月
- 43号 幼稚部教育の実践報告 (千葉聾学校、栃木県立ろう学校、明晴学園) ～他 2017年12月
- 44号 手話環境の確保をめざす支援団体の取り組み (新潟:阿部光佑) ～他 2018年5月
- 45号 「9歳の壁(峠)」を越え始めたきこえない子どもたち (木島照夫) ～他 2018年12月
- 46号 人工内耳装用者の思い (曾根一輝、河野夢、高岡正) ～他 2019年7月
- 47号 自ら遊び、自ら学ぶ“ろう保育”をかかげて (戸田康之) ～他 2019年12月
- 48号 自民党議連の「難聴対策」提言と「朝日新聞記事」をめぐる ～他 2020年7月
- 49号 聞こえない、聞こえにくい子ども達と保護者の未来のために (関根久美子) ～他 2020年12月
- 50号 元管理職の立場から見たろう教育の現状と課題 (廣中嘉隆) ～他 2021年7月

(詳しくは下記へお問い合わせ下さい)

注文・問い合わせ (前田)

TEL/FAX 03-3884-9582 E-mail: tcymaeda@hotmail.com

当会のホームページもご覧下さい → <http://edh.main.jp/>